

大阪高等学校体育連盟 申し合わせ事項

体操競技・新体操共通

大会参加に関する手続き

大会に参加する場合は、以下の1～3の手続きを完了していること。

1. 登録

下記のA・B・Cの手続きをすべて完了すること。

- A. 所属校が大阪高等学校体育連盟(種目:体操)に加盟が完了していること。
- B. 日本体操協会選手登録
Web登録システムを利用し日本体操協会への登録を完了していること。
(登録は申請が受理された後、登録料の納入をもって完了します)
- C. 大阪高等学校体育連盟 選手登録
 - ①登録申請書(要校長印)に必要事項を記入の上、各大会試合参加申込時に持参する。
 - ②申請書の提出と登録料(1人:800円)を支払う。
 - ③ゼッケンを受け取る。

2. 傷害保険の加入

- A. 大阪高体連災害補償制度加入費
1人 3大会 400円 (春季大会・高校総合体育大会・新人大会)
(1大会だけの参加でも出場すれば必要となる)
- B. A以外の大会
1人 1日 200円 (近畿・インターハイ予選・2部3部大会・公立校大会)

3. 大会参加申込み

- ① 試合申込書(要校長印)に必要事項を記入の上、参加料(1人:700円<インターハイ予選 1000円>)を添えて申し込む。
- ② プログラム代金 各学校男女別に 300円を支払う。

4. 外部指導者の申請

外部指導者がコーチとして大会に参加する場合は、添付の申請書(外部指導者のコーチについて)を事前に部長へ提出すること。

申請をしていないコーチは、アリーナ内には入れません。

体操競技

ー競技会に関してー

- 1) 各大会に出場する資格は申し合わせ事項 1. に該当する選手で、1部選択者は男子6種目・女子4種目のオールラウンド制とし、2部選択者は1校1種目5名以内としベスト3で団体とする。種目別出場も可とし、男子の個人出場は無制限とする。なお、女子の個人出場は大会毎に違うので注意すること。3部選択者は1校1種目6名以内で種目別参加も可能とする。
- 2) 大会当日、各学校は顧問教諭もしくはそれに代わる教諭の付添を必要とする。顧問は、割当練習までに本部受付を完了しておくこと。無き場合は出場停止とする(割当練習時間中も含む)。
- 3) 開閉会式は必ず参加すること。不参加の場合は出場停止となる場合がある。
- 4) 大会当日に棄権する場合は、必ず前日までに常任委員にその旨を、または当日の受付時に連絡すること。無届けにて棄権した学校(選手)は、以後大会への参加を認めない場合がある。
- 5) 大会当日、各学校は試合開始の点呼前に会場に到着しておくこと。試合開始時刻になっても到着していない学校(選手)は棄権とする。
- 6) 大会当日はゼッケンを背につけて出場すること。無き場合は出場を認めない。
- 7) 高校生として恥ずべき行為のあった学校(選手)は、常任委員会の決定により出場停止を命ずる場合がある。
- 8) 開会式当日の男女1・2班は、指定された時間に集合し会場の設営にあたること。
- 9) 練習時間は、男女とも割当練習の時間に従うこと。

ー服装に関してー

- 1) 決められた正しいユニフォームで出場すること(男子3部は別に定める)。
[男子]・あん馬、つり輪、平行棒、鉄棒において、選手は競技用長パンツと履物(靴下と靴、あるいは靴下のみ)で演技しなければならない。なお、黒あるいはダークブルー、ダークブラウン、ダークグリーン色の長パンツ使用は認められない。
・ゆかと跳馬において、選手は競技用長パンツと履物、あるいは短パンツと履物が素足で演技することが出来る。
[女子]・レオタードにフリルやスパンコール等、余分なものはつけないこと。
・化粧は禁止とする。また、装飾類(リボンを含む)をつけないこと。
(服装に関する規定については、女子高校適用規則のレオタードの規定を参照すること)
- 2) 団体で出場する場合は、1部選択者は同一のユニフォームとし学校のマークをつけること。2部選択者は同一のユニフォームおよび学校のマークがあれば望ましい。
- 3) 男子3部選択者は、競技以外のジャージ、短パン、Tシャツでの出場を可とする。

新体操

－競技会に関して－

1. 大会当日各チームは顧問教諭若しくはそれに代わる教諭の付添を必要とする。顧問は、割り当て練習までに本部受付に来ること。なき場合は出場停止とする。（割り当て練習時間中も含む）
2. 開閉会式は必ず参加すること。参加なき場合は出場停止となる場合がある。
3. 大会当日棄権する場合は必ず前日までに常任委員にその旨を、又は当日受付時に連絡すること。無届けにて棄権した学校（選手）は以後大会への参加は認めないことがある。
4. 大会当日各学校は試合開始の点呼前に到着すること。試合開始時刻になっても到着していない学校（選手）は棄権とする。
5. 高校生として恥ずべき行為のあった学校（選手）は常任委員会の決定により出場停止を命ずることがある。
6. 各大会に出場する資格は日本体操協会及び大阪高体連体操部に登録した選手で、団体男子6名・補欠2名、個人10名・補欠2名、団体女子6名（演技5名）・補欠2名、個人10名・補欠2名が参加できる。
7. 大会当日は、参加者全員が準備に当たり、割り当てられた練習時間に従うこと。
8. 各大会の参加は、同一校で2チームまで参加できる。但し、校内でAチーム・Bチームと分け、大会受付時に申し出る。
Aチームは、その学校の正式チームで表彰の対象となり、全国大会・近畿大会の参加資格がある。
Bチームは、オープン参加で、全国大会・近畿大会の参加資格はない。
9. 女子について、2部制を導入する。

－服装に関して－

- ・レオタードについては、日本体操協会採点規則を適用する。
- ・マークはレオタードの柄と区別がつくように、第1コール、第2コールで確認する。
- ・マークは学校名又は、校章とする。（校名は略称でも可能。但し、頭文字のみは認めない）
- ・マークをつける位置については、ウエストラインより上とする。
- ・服装減点・・・0.2～0.5